



DAIHATSU



2014年12月10日

## ダイハツ 新型軽乗用車「ウェイク」の受注状況について ～月販目標の3倍となる約15,000台を受注～

ダイハツ工業（株）が、2014年11月10日（月）に発売した新型軽乗用車「ウェイク」の累計受注台数は、発売後1ヶ月（12月9日現在）で、月販目標台数の3倍となる約15,000台となり、好調な立ち上がりとなった。

「ウェイク」は、もっと軽にできることの追求として「視界の良さ」「荷室の広さ」に着目し、日常用途はもちろんレジャー用途まで多用途に使える新ジャンルの軽自動車を目指し開発。男性比率が6割以上となっており、レジャー志向のお客様から高いご支持を得ている。

### 「ウェイク」受注内容

#### 1. 受注台数

受注台数（～12/9）	【ご参考】月販目標台数
約15,000台	5,000台

#### ●受注状況

- ・男性比率が6割以上とレジャー志向のお客様から高いご支持を得ている。
- ・30代までのお客様が3割と幅広い年齢層のお客様からご好評頂いている。

#### 2. 主な好評点

- ・大容量ラゲージアンダートランクや多数のフック取り付け箇所の設定など、レジャー使用時に活躍する「ミラクルラゲージ」
- ・軽最大<sup>※1</sup>の室内空間「ウルTRASペース」
- ・座って分かる見晴らしの良さ「ファインビジョン」により、運転が苦手な方でも安心して運転可能

※1：ダイハツ調べ。（室内長×室内幅×室内高）2014年10月現在